

第64回国連大学理事会外務省主催レセプション
山田外務大臣政務官挨拶

[冒頭]

ハッサン国連大学理事会議長,

マローン国連大学学長,

国連大学理事の皆様,

ご列席の皆様,

本日は、お忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。
ます。

[離任する理事の業績]

今回の理事会は国連大学理事の皆様にとって、在任中最後の理事会となります。理事の皆様におかれては、理事会の開催回数を増加させるマローン学長の改革に応じるべく、国連大学の発展に精力的に貢献をされてきたことに、深い敬意を表します。

[テロに関する国連大学の取組]

13日にパリで起きたテロ事件は、我々の記憶に新しい出来事ですが、国連大学は、暴力的過激主義を予防するための国連の役割について研究されていると承知しております。その研究の成果が実際の国連の政策に結びつき、一層効果的な国際テロ対策、特に暴力的過激主義対策が実施されることを期待しています。

[今後の国連大学への期待]

現在、国際社会は、国際テロや温暖化などをはじめとする様々な

地球規模的問題に直面しています。こうした難題に対する挑戦の最先端を行くシンクタンクこそ国連大学であり、世界はその革新的な解決策の提案に大きく期待しています。

[国連大学との協力関係]

日本政府としては、国連大学との間でこれまでと変わらぬ協力関係を維持しながら、本日御来場下さった皆様と共に、一層の発展を図っていきたいと思います。

そのためにも、本日の交流の機会が、その一助となることを心より願っております。

[結び]

最後になりましたが、国連大学が成し遂げてきた誇るべき成果の一つ一つは、言うまでもなくマローン学長をはじめとする関係者の皆様方による献身的貢献の賜です。この機会に、皆様方のご尽力に深く敬意を表しますと共に、御列席の皆様の御健勝をお祈りし、御挨拶とさせていただきます。

(了)